

【介護方法⑤】

	評価対象項目	協力者の評価 (出来ていること、課題)	受講生から見た評価
回想法	対象者の視力聴力の確認 記憶保持ができる時間の把握 他者との関係性(複数人の場合) 課題のリスク把握(戦争等) 生活歴の把握 適切な場所の選定		
音楽療法	導入に際しての工夫 一人ひとりの好きな曲の把握 楽器の導入の工夫 歌詞カードの準備 適切な時間配分 口腔体操等の導入 生活歴との関係性の把握		
園芸療法	植物の選定への参加の促し 外気浴の効果の理解 毎日の水やり支援 収穫物の香り、手触りを楽しむ 収穫物を食べる		
現実見当識訓練	介護場面において意図的に対象者の 注意を天気、曜日、時間に向けてい るか 室内に季節の花、食事の匂い、周囲 の音など、手がかりを提供できてい るか		
その他の療法			